

8/21・9/15・19にJAL直行便で九寨溝・昆明へ   
日本航空利用なら地方から乗り継ぎ追加料金なし!

県内ニュース/ 夕刊

## 「実態踏まえ議論を」 障害者権利条約を学ぶ講演会

障害者に対する差別を禁じ、社会参加を促進する「障害者権利条約」について学ぶ講演会が二十日、大分市の県総合社会福祉会館であった。講演した立正大社会福祉学部の中村尚子准教授は「国会での議論を前に、きちんと内容を理解する必要がある」と訴えた。

講演会は、きょうされん大分支部など三団体の共催。福祉関係者約五十人が参加した。

中村准教授は、条約の目的を「障害のある人も人間として当然の権利が保障される環境を整えること」と説明。締結国は新規立法や現行法の見直しが必要になることから、「日本では何が条約に合致し、何が合致していないのか、実態を踏まえ、議論の準備をしておくべき」と指摘した。

条約は昨年十二月に国連総会で採択。障害者の移動を促進するため道路上などの障害物を除去することや、教育の機会平等の確保、就労面での差別禁止などを盛り込んでいる。二十カ国の批准が必要で、日本も準備を進めているという。



「障害者権利条約」について講演する中村准教授

[関連ニュース一覧](#)